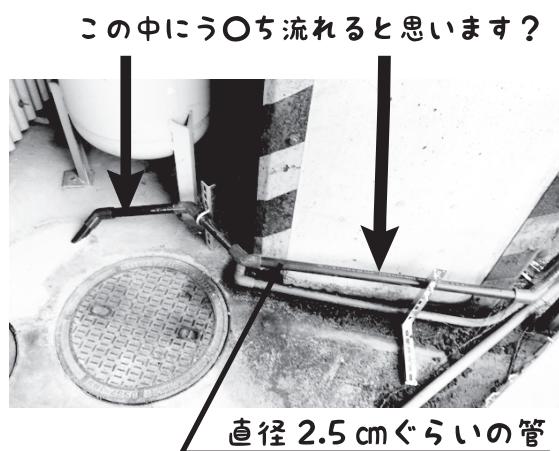


こんな細い管に、うち流れると思ひます？

トイレの排水って、大量の水がドバッと出て、もっと太い排水管を流れていきますよね。え？ 何でこんな細い管に流すことになったのか？・・・

というか「絶対詰まるやん！ ふつう！」と思った方にお教えします。



先日、社長の現場で「工場のトイレ詰まつた」工事の依頼を受け、詰まつた排水管を掘り起こすことなくしかも和式か

でも、心配ないです！ できる方法あるんです。

実はトイレの工事、新設や移設の工事であっても思い通りの場所に作れないことがあります。水は高い方から低い方へ流れるので地面を深く掘ったり、逆にかさ上げしたりして配管を斜めにします。特に管の途中で詰まつた修繕は、費用や日数がかかり結構たいそうな工事になります。



『排水圧送粉碎ポンプ一体型トイレ』これを置いて、後はまるで延長コードを這わすように、細い配管を屋外の污水管に届かせるだけの工事です。



便器のうしろに設置する粉碎装置が粉々に碎いて流してくれます。なんとフランスの技術！

ら洋式便器に取替えました。
その時ご提案した
トイレがこちら。

2017.8.7 発行
第4号

8/26(土)と27(日) 朝10時から夕方6時まで
株式会社さくら 店舗ショールームで無料相談会を開きます。
小さなお困りごと得意です！お気軽にご相談ください。

工期が短く済んで工事代金も抑えられ、しかも節水できるので水道代が安くなります。
今まででは設置困難だった場所や、二階や三階、介護用のお部屋に増設するのもいいかもしれませんね。